

魅力再発見!



福を呼ぶ

自由にメモできる
簡易MAP付

ぐるり 開運スポット

ミニブック



歴史と緑のまち
国分寺・府中



見つけた場所を書き込んで
オリジナルMAPを
完成させよう!



開運ス



魅力再発見!ミニブックは「ぐるり開運スポット」「わ
色付きの●スポットは、他の





ポット// MAP



くわく探検「ぶらりおさんぽ」の全3種類あります。
ミニブックで紹介しています。

500m





MEMO



01

大國魂神社

02

富士本90度公園

03

本多八幡神社の力石

04

熊野神社

05

恋ヶ窪
東福寺の一葉松

06

東山道武蔵路跡
(国史跡)

07

不動橋

08

国分寺
薬師堂

09

武蔵国分寺跡
(国史跡)

10

お鷹の道・
真姿の池湧水群

11

武蔵府中
熊野神社古墳
(国史跡)

12

馬場大門の
ケヤキ並木
(国天然記念物)

13

新田義貞公
之像

14

高安寺

15

摂社・坪宮

16

武蔵国府跡
国衙地区(国史跡)

17

国司館と家康御殿
史跡広場(国史跡)

18

武蔵国府
八幡宮

19

瀧神社

\\ 奈良・平安時代からつづく \\

国分寺 × 府中 のつながり



パワースポットがいっぱい
不思議な力で守られたエリア

国分寺と府中は、はるか昔、今から1300年ほど前の奈良時代から深いつながりがあります。その頃国内は60ほどの国に分かれていましたが、その一つが武蔵国で、現在の東京都と埼玉県のほぼ全域と横浜市、川崎市の大部分を含む広大な国でした。

その政治の中心地「国府」は現在の府中市に置かれ、隣接する国分寺市には、国家の平安を祈念して建てられた国立の寺院「国分寺」が置かれました。国府と国分寺は、古代の都市計画に基づき創建された政治、

経済、文化の一大センターとして、車の両輪のように機能していたのです。

両市は街を歩けば数々の伝承が残る歴史ある名所が多く、自然に溢れていて、不思議な力で守られたエリアといえるでしょう。

神社仏閣はもちろん古墳や東京都の“重心”まで、幸せを運ぶパワースポットは訪れるだけで運が開けそうです。

1300年の時を超えて今につながる「武蔵国」国分寺・府中で、のんびりゆったり、新たな発見を楽しんでみませんか。

国分寺・府中観光振興連絡協議会 イメージキャラクター

こくぶひめ

サツキの髪飾りを
つけた絶世の美女



ふちゅひこ

国府の官庁で働く
闘球好き役人



ひすりん

国分寺市の鳥
カワセミ



ひばすけ

府中市の鳥
ヒバリ



LINEスタンプも好評発売中!

🔍 武蔵国スタンプ 🔍 で検索してね





再発見! 01 大國魂神社



📍 府中市宮町3-1 📞 042-362-2130 🚶



大國魂神社には、「武蔵国」の守り神・大國魂大神（おおくにたまのおおかみ）が祀られています。福神とも呼ばれ、縁結び、厄除けにご利益があります。府中駅から連なるケヤキ並木が参道で、緑に囲まれた社殿は心が浄化されるでしょう。「くらやみ祭」や「酉の市」など行事や祭りも多く、季節ごとに神さまを身近に感じられる開運スポットです。



再発見!

ご神木と パワーストーン

随神門を抜けた先にある大岩は「亀石」「鶴石」と呼ばれ、鳥居の前身といわれています。本殿の後ろにある大きなイチョウは樹齢1000年。「ご神木」はマタニティなど女性の悩みにご利益があり、手を合わせれば願いが叶うそう。



再発見!

安産祈願に みやのめ 宮乃咩神社

大國魂神社境内に北条政子の安産祈願をした宮乃咩神社という神社があるのをご存知でしょうか。出産前に底を抜いたひしゃくを奉納するしきたりがあり、底から水が流れ落ちるように、お産が軽くなると言われています。奉納された沢山のひしゃくには、小さな文字で安産への祈願の言葉が書き込まれています。

年間行事

1月1日

初詣
歳旦祭・
年祝祭

節分の日

節分祭
豆まき式

4月30日

5月6日

くらやみ祭

7月12・13日

宮乃咩神社
例祭
(青袖 杉舞祭)

7月20日

すもも祭

8月1日

八期相撲祭

9月27・28日

秋季祭
くり祭

11月

酉の日
大鷲神社例祭
(酉の市)

12月31日

大晦日





02 富士本90度公園

▲ 国分寺市富士本3-19-11

公園に接する90度に曲がったL字道路が名前の由来とも。園内には手押しポンプ式の井戸があります。



東京の重心(中心)▲

島しょ部を除く東京都を一つの図形とした場合の重心の位置が、国分寺市富士本3丁目

にあることが、日本数学検定協会の計算によって明らかになりました。富士本90度公園には詳細の案内板があります。訪れた際には東京都の中心(重心)で未知なるパワーを感じられるかも!



03 本多八幡神社の力石

▲ 国分寺市本多4-3-3

御祭神は応神天皇。本多新田の開発時に創建されました。力石は、国分寺市の重要有形民俗文化財に指定されています。



お江戸の怪力 パワーリフティング大会

江戸から明治時代に、男たちが米俵や大石を持ち上げて競う「力持」大会が行われていま

した。本多八幡神社にある力石は、推定92~108kgあり、これは1862年に富士野(藤野)栄治郎が持ち上げた記念に奉納されたもの。石に触れて願いを込めるとパワーチャージできるかもしれません。



04 熊野神社

▲ 国分寺市西恋ヶ窪1-27-17

680年以上鎮座している市内最古の神社。9月の例大祭では「御輿の火渡り」が行われます。



石碑に込められた 悠久の文化

境内にある1874年建立の石碑は、1486年に恋ヶ窪へ京都聖護院の門跡・道興准后が詠んだ

歌を記念して、將軍慶喜のいところでもある有栖川宮家の熈仁親王(たかひとしのう)が揮毫(きごう)したもの。郷土の俳人、宝雪庵可尊の句碑や可尊が建てた芭蕉の碑もあり、文化人ゆかりの神社として人気のスポットです。



05 恋ヶ窪 東福寺の一葉松

📍 国分寺市西恋ヶ窪1-39-5

全国でも珍しい「恋」の字がつく地名は約15か所、東京では国分寺のみです。恋ヶ窪の東福寺は鎌倉時代初期の開山と伝えられています。



一葉松は何代目?

恋ヶ窪に残る畠山重忠と夙妻太夫(あさづまだゆう)の悲恋物語。伝説に由来する「一葉松」は昭和56年に枯れてしまい

ましたが、枝を継いだ松を東福寺の境内で見ることができます。恋の力が込められた不思議な松。ほとんどの葉は二葉ですが、わずかに残る一葉を見つけられたあなたには、きっと恋のパワーが…。



06 東山道武蔵路跡 (国史跡)

📍 国分寺市泉町2丁目、西元町2丁目

☎ 042-312-8682 (国分寺市ふるさと文化財課)

東山道は都と地方の国府を結ぶ古代の幹線道路(七道)の一つで、武蔵路は東山道本道から武蔵国府に至る支路です。



鬼や疫病を防いだ古代道路の祭り!

奈良・平安時代、鬼魅や邪気、疫病などが、道を通じて都などに入らないよう、路上で「道餐祭(みちあえのみまつり)」という祭

祀が行われていました。東山道武蔵路でも、祭祀で祀る「久那斗神(くなのかみ)」を表したと考えられる「久」の字が書かれた土器が出土しています。現地(西元町地区)で祭祀の様子を想像してみませんか?



07 不動橋

📍 国分寺市南町3-1

☎ 042-326-0202 (こくぶんじ観光まちづくり協会)

不動橋は野川と元町用水の合流場所にある橋で、昔は石橋でしたが現在は木製となっています。



橋を供養して災いを防ぐ

日本には八百万の神の思想があり、この世に存在するものには魂や生命が宿ると考えられて

いました。橋も常に人に踏まれてかわいそうだと、供養の対象となっていました。不動橋にある石橋供養塔は1832年に造られたもので、橋を渡って村に疫病や災いが入り込むのを防ぐ意味もあるようです。



08 国分寺薬師堂

📍 国分寺市西元町1-13-16 (国分寺境内)

☎ 042-326-0202 (こくぶんじ観光まちづくり協会)

1335年に僧寺金堂付近に建立の伝承があり、1756年頃に現在地で再建。国指定重要文化財「木造薬師如来坐像」を安置。



国分寺境内で 四国八十八ヶ所巡り

国分寺薬師堂の裏には、四国八十八箇所を模した江戸時代の石仏があり、札所の番号や詠歌

が刻まれています。『江戸名所図会』には、四国遍路のように国分寺の境内を巡る配置だった様子が描かれています。毎年10月10日にご開帳される木造薬師如来坐像とともに、霊験あらたかなスポットとしてオススメです。



09 武蔵国分寺跡 (国史跡)



📍 国分寺市西元町1~3丁目

☎ 042-312-8682 (国分寺市ふるさと文化財課)

741年の詔によって建立された武蔵国の国分寺です。

諸国の国分寺と比べて規模が大きく、歴史的にも重要な史跡です。



四神相応の地に 建立された天平の華

聖武天皇が国民の幸福を願って命じ、諸国に建立された国分寺。七重塔をもつ寺は「国の

華」といわれ、武蔵国分寺は、四神(青龍・白虎・朱雀・玄武)相応(四神にふさわしい)の特に優れた地に建てられました。天平文化の息吹と古代の人々の思いが伝わってくる武蔵国随一のパワースポットです。



10 お鷹の道・真姿の池湧水群

📍 国分寺市西元町1丁目、東元町3丁目

☎ 042-326-0202 (こくぶんじ観光まちづくり協会)

国分寺産線の豊かな自然と湧水群は、武蔵野を代表する景観です。環境省選定名水百選に選ばれています。



癒しと美のスポット 真姿の池伝説

真姿の池には肌の病気で悩んだ絶世の美女玉造小町(たまつくりのこまち)が、武蔵国分寺の

薬師如来さまのお告げから、池の水で身を清めて元の美しさ(真の姿)を取り戻したという伝説があります。癒しの力があるといわれ、女性に人気のスポットです。清らかな水の流れて感じてリラックスしてみませんか。



11 武蔵府中熊野神社古墳(国史跡)



▲ 府中市西府町2-9 ☎ 042-368-0320(古墳展示館)

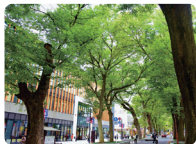
国内でも10例に満たない上円下方墳(じょうえんかほうふん)のうち、国内最古級の古墳。併設の古墳展示館にも、ぜひお立ち寄りください。



古代中国伝来 宇宙のパワーを感じて

古代の中国人は、天空とは丸い半円形で、大地は基盤のように四角い台、人間が住んでい

る部分はその境目と考えていました。こうした宇宙観を立体的に具体化したような形をしているのが、上円下方墳です。その不思議な外観から秘められた天と地の大きなパワーを感じられるかも。



12 馬場大門のケヤキ並木(国天然記念物)

▲ 府中市宮町2-2~寿町2-9(桜通りまで)

大國魂神社参道のケヤキ並木は馬場大門に沿って約500メートル続き、約130本が植えられています。



ケヤキ並木は穢れなき 神の聖域

ケヤキ並木は平安時代、源頼義・義家が、合戦の戦勝祈願・御礼として苗を寄進したことが

始まりと言われています。その後、徳川家康も戦勝御礼として馬場を献上し、苗を植植しました。日本ではケヤキ=神の依代とする文化があり、並木も聖なる空間として保護されてきたのではないのでしょうか。



13 新田義貞公之像



▲ 府中市片町3-26-15

分倍河原の戦いで勝利し、鎌倉に攻め込み幕府を滅ぼした新田義貞。像は鎌倉の方向を見つめています。



諦めずに 戦う勇姿に感動

南側から見ると鎌倉方向を見据えているように見える新田像。武士の情熱をモチーフとした力

作は文化勲章受章者の富永直樹氏が制作しました。分倍河原の最初の合戦で惨敗した新田義貞は見事に再起しました。迷い、悩んだときには、勇ましく諦めずに戦う姿の銅像から力をいただきましょう。



14 高安寺

▲ 府中市片町2-4-1 ☎ 042-361-2229

曹洞宗の寺院。將軍足利尊氏が開きました。
本堂や山門、鐘楼は東京都選定歴史的建造物に指定されています。
(開門時間:午前7時~午後5時)



日本の伝説的 偉人からパワーを

高安寺は百足退治の伝説で知られ、平将門を滅した藤原秀郷の居館跡に建てられた寺です。

境内には秀郷を祀る秀郷稲荷があります。他にも源義経と武蔵坊弁慶が赦免祈願の為に大般若經を書き写した際に本堂裏山から清水を汲み取ったということで「弁慶硯の井戸」の遺跡があります。偉人ゆかりの名刹に…。



15 摂社・坪宮

せっしゃ つぼのみや

▲ 府中市本町2-12

府中に国府が置かれる前に土地を治めていた兄多氣比命(武蔵国初代国造)を祭神として祀る神社。



隠れたパワースポット 武蔵国府より古い守り神

大國魂神社境内の西側、下河原緑道と細い道に囲われたこの小さな神社は、隠れ家的なパワースポットです。5月5日

「くらやみ祭」の夜には、神輿の賑わいをよそに馬に乗った神職が静かに祈りを捧げる大事な場所です。浅間山が国造の墓だという説もあり、浅間山から坪宮へ行く、なおご利益があるかもしれません。



16 武蔵国府跡 国衙地区(国史跡)

こくが

▲ 府中市宮町2-5

☎ 042-335-4393(府中市ふるさと文化財課)

武蔵国の国府跡、国指定史跡。
国府の中心にあった役所の建物の柱を復元しています。



焼き討ちに遭わなかった ラッキースポット

1100年前の平将門の乱では関東地方の国府はほとんど焼き討ちにあいましたが、武蔵

国府は無事でした。理由は今も謎ですが、この場所は国衙と呼ばれる国府の中心施設である役所のあった範囲でもあり、将門も攻め入らなかった武蔵国府にはご利益があるかもしれません。



17 こくしのたち 国司館と家康御殿史跡広場 (国史跡)

▲ 府中市本町1-14
☎ 042-365-1615 (管理事務所)
飛鳥～平安時代頃に武蔵国府国司館が、
江戸時代には徳川家康の府中御殿がありました。VRも体験できます。



武蔵国司にあやかった 徳川家康

1590年、徳川家康は、この場所を選んで、自らの御殿を建てたとされています。その昔、国

司が館を構えていた縁起のいい場所だったことを家康は誰かから聞いたのかもしれませんが。国司館跡に御殿を建てることで、その伝統的な権威にあやかろうとしたのでしょうか。



18 武蔵国府八幡宮



▲ 府中市八幡町2-33
聖武天皇が一国一社の八幡宮として創立したと伝えられる古社。
今も荘厳な雰囲気をかもしだしています。



西向きの本殿の謎

多くの神社の本殿は東か南向きですが、八幡宮の本殿は西を向いています。国府の守護神

として立てられたので、国府の中心に向いて立っているとも考えられています。杉などのうっそうとした森に囲まれており、細く長い参道を歩いていくと神気が感じられます。ご祭神は応神天皇です。



19 たき 瀧神社

▲ 府中市清水が丘2-37-1
府中崖線から湧く滝の水が綺麗で絶えず、お滝神社と呼ばれるように。滝は身を清めるのに使われたそう。



歴戦の馬乗りも お参りする パワースポット

瀧神社は大國魂神社の末社であり、昔、「くらやみ祭」の競馬式(こまくらべ)に出る馬と騎手

が湧水の水で体を清めていたそうです。そして、現在の競馬式(こまくらべ)ではJRAの馬が神馬として活躍しています。このことから有名騎手たちも瀧神社をお参りしており、お社には騎手たちのサインが奉納されています。



17 こくしのたち 国司館と家康御殿史跡広場 (国史跡)

▲ 府中市本町1-14
☎ 042-365-1615 (管理事務所)
飛鳥～平安時代頃に武蔵国府国司館が、
江戸時代には徳川家康の府中御殿がありました。VRも体験できます。



武蔵国司にあやかった 徳川家康

1590年、徳川家康は、この場所を選んで、自らの御殿を建てたとされています。その昔、国

司が館を構えていた縁起のいい場所だったことを家康は誰かから聞いたのかもしれませんが。国司館跡に御殿を建てることで、その伝統的な権威にあやかろうとしたのでしょうか。



18 武蔵国府八幡宮



▲ 府中市八幡町2-33
聖武天皇が一国一社の八幡宮として創立したと伝えられる古社。
今も荘厳な雰囲気をかもしだしています。



西向きの本殿の謎

多くの神社の本殿は東か南向きですが、八幡宮の本殿は西を向いています。国府の守護神

として立てられたので、国府の中心に向いて立っているとも考えられています。杉などのうっそうとした森に囲まれており、細く長い参道を歩いていくと神気が感じられます。ご祭神は応神天皇です。



19 たき 瀧神社

▲ 府中市清水が丘2-37-1
府中崖線から湧く滝の水が綺麗で絶えず、お滝神社と呼ばれるように。滝は身を清めるのに使われたそう。



歴戦の馬乗りも お参りする パワースポット

瀧神社は大國魂神社の末社であり、昔、「くらやみ祭」の競馬式(こまくらべ)に出る馬と騎手

が湧水の水で体を清めていたそうです。そして、現在の競馬式(こまくらべ)ではJRAの馬が神馬として活躍しています。このことから有名騎手たちも瀧神社をお参りしており、お社には騎手たちのサインが奉納されています。



歴史を学ぶ

国分寺・府中の歴史をマンガで学ぼう!

東京観光デジタルパンフレットギャラリーのホームページより、スマートフォンやパソコンからもマンガをご覧ください。

学習まんが 国分寺・府中の歴史

あらすじ

明るく元気・好奇心いっぱいなケンジとユカがタイムマシンに乗って向かった先は…約1300年前の奈良時代!? 武蔵国 国分寺・府中の歴史をたどりながら現代へとつながる少年少女の物語。



〈2023年3月発行〉発行・監修:国分寺・府中観光振興連絡協議会／協力:国分寺市教育委員会・府中市教育委員会／原作・コラム:榎本事務所／漫画:芳井アキ



マンガはここからチェック!

東京観光デジタルパンフレットギャラリー

<https://www.gotokyo.org/book/list/13446/>

見てね



両市のまちの魅力などを配信中!

国分寺・府中観光振興連絡協議会 SNS ▶

YouTube



Instagram



観光センター・ガイド紹介



こくぶんじ観光まちづくり協会

市内の見どころや観光スポット、イベント情報などの提供と、観光マップの配布を行っています。

📍 国分寺市西元町1-13-10
武蔵国分寺跡資料館内
☎ 042-326-0202



国分寺市史跡ガイド(無料)

史跡ガイドボランティアによるガイドツアー。2名様以上で、希望日の1ヶ月前までにご予約ください。

【問合せ先】史跡の駅おたカフェ
📍 国分寺市西元町1-13-6 ☎ 042-312-2878
🕒 9時~17時 休 毎週月曜日・年末年始



府中市観光情報センター

市内の様々な観光スポットや各種イベント情報をはじめ自然や歴史、文化・芸術関連の情報などを提供しています。

📍 府中市宮町3-1(大國魂神社交番横)
☎ 042-302-2000
🕒 9時~17時 休 毎月最終火曜日・年末年始



府中市内観光ミニツアー(無料)

観光ボランティアが府中の見どころをご案内。予約不要

【集合場所】府中市観光情報センター
☎ 042-302-2000
🕒 毎週木曜日・毎月第1土曜日10時~12時
休 5/3・4・5、7/20~8/31、年末年始(雨天中止)
※状況により、ツアーを休止する場合がございます。
詳細は、府中観光協会ホームページをご確認ください。



国分寺市・府中市で利用できる
シェアサイクル

HELLO CYCLING

webやアプリで登録すれば、いつでも簡単にご利用できるシェアサイクルです。提携ステーションなら乗る場所も返す場所も自由に利用できます。

提携ステーションの場所や登録はこちらから ▶▶▶▶▶

<https://www.hellocycling.jp/>



アクセス方法



発行者： 国分寺・府中観光振興連絡協議会

連絡先： 国分寺事務局 (国分寺市役所 市政戦略室内)

☎ 042-312-8700

府中事務局 (府中市役所 観光プロモーション課内)

☎ 042-335-4095

※本冊子の掲載情報は2025年7月現在の情報です。

予告なく変更または中止となる場合がございます。

営業情報などの詳細は各施設HPや現地でご確認ください。